

新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業



提案可能な技術開発分野は、以下のとおりです。

また、フェーズA、B及び未来型新エネ実証制度においては、NEDOが設定する課題に合致する提案を募集します。

新エネ中小・スタートアップ支援制度

◆ 提案カテゴリー

- A. 太陽光発電利用促進分野
- B. 風力発電利用促進分野
- C. 中小水力エネルギー利用促進分野
- D. バイオマス利用促進分野
- E. 再生可能エネルギー熱利用促進分野
- F. 未利用エネルギー利用促進分野
- G. 水素・燃料電池利用促進分野
- H. 蓄電池利用促進分野
- I. 再生可能エネルギー利用促進分野
(A～Hの各分野に属するものを除く)

未来型新エネ実証制度

◆ 提案カテゴリー

- A. 風力エネルギー
- B. 海洋エネルギー
- C. 水力エネルギー
- D. 地熱エネルギー
- E. バイオマスエネルギー

2024年度の
技術課題一覧はこちら



制度	新エネ中小・スタートアップ支援制度					未来型新エネ実証制度
対象者	中小企業等（フェーズA及びBは、学術機関等との連携体制による応募が必要）					国内で登記済の企業等
フェーズ 各フェーズからの 応募が可能	社会課題解決枠		新市場開拓枠		フェーズC (実用化研究開発)	未来型新エネ実証制度 (事業化実証研究開発)
	フェーズA (FS)	フェーズB (基盤研究)	フェーズα (FS)	フェーズβ (基盤研究)		
	・技術開発や実用化の方向性を検討するためのフィージビリティ・スタディ（FS）を実施 ・NEDOが設定する研究開発課題に合致するテーマを実施 ・共同研究先に学術機関等を加えること	・実用化に向けて必要となる基盤技術の研究を実施 ・NEDOが設定する研究開発課題に合致するテーマを実施 ・実施体制に学術機関等を加えること	・技術開発や実用化の方向性を検討するためのフィージビリティ・スタディ（FS）を実施 ・VC等からの出資証明書類もしくは出資意向確認を提出すること	・実用化に向けて必要となる基盤技術の研究を実施 ・VC等からの出資証明書類もしくは出資予定を示す書類を提出すること	・事業化の可能性が高い基盤技術の事業化に向けて必要となる実用化技術の研究や実証研究等を実施 ・事業終了後、3年以内での実用化を目指す	・再生可能エネルギーの大量導入における課題を解決しようとする実証事業を実施 ・NEDOが設定する技術実証課題に合致するテーマを実施 ・事業終了後、1年程度での実用化を目指す
事業形態 ※①	助成 NEDO助成率 8/10以内	助成 NEDO助成率 8/10以内	助成 NEDO助成率 2/3以内	助成 NEDO助成率 2/3以内	助成 NEDO助成率 2/3以内	助成 NEDO助成率 1/2、2/3以内
助成金額 上限/件	1千万円/件	5千万円/件	1千万円/件	7千万円/件	1.5億円/件	事前準備 2000万円＋ 実証 3億円/件
事業期間	1年以内	2年以内	1年以内	2年以内	2年以内	事前準備1年、実証3年以内
対象技術	●エネルギー基本計画、新成長戦略等に示される以下の分野					
	①太陽光発電、風力発電、水力発電、地熱発電、バイオマス利用、太陽熱利用、その他未利用エネルギー分野 ②再生可能エネルギーの普及、エネルギー源の多様化に資する新技術（燃料電池、蓄電池、エネルギーマネジメントシステム等）					風力、海洋、水力、地熱、バイオマスエネルギー

※①：学術機関等と共同研究する場合、当該共同研究費については、助成率を乗じない定額助成となります。ただし、上限があります。詳細は公募要領をご確認ください。

お問い合わせ先

国立研究開発法人・産業技術総合開発機構（NEDO）
〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番ミューザ川崎セントラルタワー再生可能エネルギー部
TEL：044-520-5270（代表） <https://www.nedo.go.jp>

事業詳細は
こちら

